



8月も下旬を迎えるというのに、日中はいまだ残暑。とくに午後からの陽射しはキツイ。暑さ寒さも彼岸までというが、今年はあてはまらないですね。でもそのおかげ(?)でビールがうまい。ものは考えようだ。若者たちよ、平和の集いに参加しその後ビールをグイとやりに行こう!!

あれから65回めの夏・・・



## 平和を考える集いに参加しませんか ヒロシマ・ナガサキ原爆パネル展も同時開催

あの悲惨な第2次世界大戦、太平洋戦争。その戦死者は300万人を超すと言われています。ここ木古内町からも多数の戦死者を出し、10年ほど前までは町主催の戦没者追悼式も行われてきました。

あれから65回めの夏を迎え、日本でもっとも悲惨と言われる原爆が投下された都市「ヒロシマ」の平和祈念式典に、組合執行部の堺泰幸さんが家族の結衣ちゃんとともに参加してきました。

この参加報告を兼ね、平和を考える集いを開催します。勤務終了後ではありますが、組合員をはじめ家族の方も多数ご参加下さい。

◆とき 8月27日(金) 18時～19時

◆ところ 中央公民館 2階大会議室

◆内容

- ・参加報告 町職労執行部 堺 泰幸さん・結衣ちゃん(小6)
- ・スライド上映 式典や祈念館の様子などをスライド上映します。
- ・ビデオ上映 「平和を継ぐもの」(北教組函館支部製作)

昭和20年7月14日と15日に行われた北海道空襲。2千人以上が犠牲になったと言われています。この空襲は道南にも。輸送の大動脈である青函航路は壊滅状態となり、函館市で25名の死者、そして各地でも数名の死者が。これらの実態を調査し報告書をまとめている教員OB浅利正俊氏の活動を中心にして、次代へその悲惨さと戦争を起こしてはならないという決意を伝えるために、北教組函館支部が制作したものです。上映時間はおよそ20分。

公民館展示ホールで「ヒロシマ・ナガサキ原爆パネル展」を開催中。8月31日まで。

### 戦争を語り継ぎ風化させないために 道南フォーラム主催「平和の夕べ」

8月18日、サンリフレ函館で開催され、当町からは執行部木村、青年女性部加藤崇誠、平田暁子の3名が参加してきました。いや～、講師の浅利正俊さん、80歳にもなるというのに元気はつらつ。とても強い口調で、ただマスコミに同調するのではなく戦争の実態と真実を次代に伝えていくよう、それぞれが行動を起こすべきだと熱く訴えていました。

